

田辺工業、初戦で姿消す

近畿高校野球 県予選が開幕

春季近畿地区高校野球和歌山県予選が12日、和歌山市の紀三井寺球場など3会場で、39校が参加して開幕した。紀三井寺球場では第1試合(1回戦)で田辺工業が粉河と対戦し2-4で敗れた。

①1回戦
田辺工業 200000000
粉河 020000200
× 4 2
〔田〕松本 〔中〕木



田辺工業—粉河 田辺工業は1回、2死三塁の好機に樫山が左前適時打を放つ(12日、和歌山市の紀三井寺球場で)

村歩—岡野▽二塁打||有木(田)加藤(粉)
田辺工業は1回、先頭の有木が右中間二塁打、小田がバント安打で一、三塁とし、一塁けん制悪送球で三塁から有木がホームを踏んだ。さらに

2死三塁から樫山の左前適時打で2点を先制した。しかし、2回到失策などで2点を奪われ、7回粉河に加藤の左越え二塁打と木村健の右前適時打で2点を勝ち越された。
田辺工業は前半5回まで、毎回のよつに得点圏に走者を進めたが追加点を奪えず、9回にも先頭の谷本が右前打を放ったが、併殺で好機をつぶした。